鏡開きの準備

樽酒の開け方

用意するもの

- 木槌 または 金槌
- ハサミ
- 茶こし
- バール（釘抜き）
- タオルなど

①最初にハサミで祝樽の上部の太縄を切ります。その後、細縄も切ります。

②切った後、縄と菰を内側に折り込んでいきます。

③バールを樽の上蓋と側板の間に木槌で打ち込み、上蓋をこじ開けていきます。

④左右交互に打ち込み、ゆっくりとこじ開けていきます。

⑤上蓋が割れたら写真の様にバールをテコにして端から順に蓋を外していきます。

⑥左右交互にテコの原理で蓋を外します。

⑦蓋が外れました。この作業で木屑が樽酒の中に入りますので、茶こしで取り除きます。

⑧外した上蓋をもう一度静かに上に載せます。これで鏡開きの下準備は終わりです。

注意事項

＊蓋を開けてからの祝樽の移動は酒が溢れますので、鏡開きをする場所で行ってください。
＊鏡開きの準備はなるべく慣れた方又は経験のある方が行ってください。
＊上の鏡開きの準備の方法はあくまでも参考ですので、お客様の責任で実行してください。
＊樽を開ける際の破損や酒漏れに関しましては、お客様の自己責任になります。
当店は一切の責任をお取りできませんので、あらかじめご了承ください。